宇都宮氏ゆかりの地を巡ろう

百人一首のまち宇都宮 まちあるきマップ

百人一首の成立に深く関わった宇都宮氏ゆかりの地を訪れて、宇都宮の歴史を肌で感じてくださいね！



百人一首の誕生には、鎌倉時代に宇都宮市で活躍した宇都宮城５代城主宇都宮頼綱の存在が欠かせません。

頼綱は、鎌倉幕府から謀反の疑いを掛けられてしまい、宇都宮城と民を守るため、やむを得ず出家し、京都に移り住むこととなりました。そして、名前を「蓮生」と改名しました。蓮生は京都で和歌の名手「藤原定家」と親しくなります。やがて、蓮生の娘と定家の息子（藤原為家）が結婚し、蓮生と定家は親戚関係になり、和歌を愛した蓮生は、定家に頼んで別荘の襖に飾る和歌を選んでもらいました。それが百人一首のもとになったと言われています。

問文化都市推進課☎(632)2763



F ブレックスアリーナ付近

在原業平朝臣（ありわらのなりひらあそん）

マンホールカードのデザインはこちらです！

A 宇都宮城址公園内

持統天皇（じとうてんのう）



B 二荒山神社前

小野小町（おののこまち）



C 清巌寺通り東出口

猿丸大夫（さるまるだゆう）



D 中央郵便局前

伊勢大輔（いせのたいふ）



E ポケットパーク前

天智天皇（てんじてんのう）



G MEGAドン・キホーテ東

平兼盛（たいらのかねもり）



H 慈光寺赤門前

藤原義孝（ふじわらのよしたか）



I 宝蔵寺前大通り南

紫式部（むらさきしきぶ）



J 中央三丁目交差点南東

小式部内侍（こしきぶのないし）



簡単なアンケートにご協力ください